

主 直 日 誌

2月 10日（土） 天候 b c

主直氏名

【実習・課業の具体的な内容】

海技士について、操業練習（釣台への立ち方）、退船操練

【感想（一日を振り返り、学んだこと、感じたこと）】

午前中の課業にて、どのような方法で海技士免許を取得できるのか、詳しく説明を受けました。様々な取得方法があることを知りました。やはり専攻科に進学するのが確実に早く取得できることを改めて学びました。専攻科に進まず就職してから海技士免許を取得することは、効率も悪くかなり大変だということを知りました。午後の課業では、船尾に集合して操業（一本釣り）練習をしました。まずカツオ着に着替え、安全ベルトの付け方を教わってから操業中に起こり得る様々なシチュエーションに対応できる練習を行いました。一丁で釣りをしているときにカツオが大きかった場合は急いで竿をしまい、二丁（竿）を準備します。二丁で釣りをしているときは、逆のことをします。それをいかに早く行うことができるかで、漁獲量に影響することを実感しました。

専攻科に進学して免状を取得するのが一番早いですね！

